

## 次年度への引継ぎ事項

【事業構築面での問題点・引継ぎ事項】	
問題点 1	前年度からの引継ぎ、議案上程を経過して事業として活動を開始するため1月1日から議案審議通過までの期間の間に災害が起きた場合、にいがた防災バンクを有効活用することが難しいと考えます。
引継ぎ 1	事業の報告、引継ぎを早めに行い、次年度の1月1日から活動を開始できるような計画が必要と考えます。
問題点 2	LINE オープンチャットはプライバシー保護の面や情報発信の容易さ、管理の容易さ等では有用性が高いと考えますが、にいがた防災バンクの主目的である迅速な支援のための事前ボランティア登録への導線は1段階多くなるため活用方法は再検討する必要があると考えます。
引継ぎ 2	にいがた防災バンクの登録は Google フォーム等で行い、その他に防災情報の発信活動や発災した際の連絡方法として LINE オープンチャットを活用する等、それぞれで運営すると効果的だと考えます。
問題点 3	LINE オープンチャットでは管理者が参加者の名前を変更することができないため、参加者の所属 LOM と氏名を管理することが難しかった。
引継ぎ 3	LINE オープンチャットを活用する場合は、参加の承認をする際所属 LOM と個人名の入力を徹底していくだけ必要があると考えます。もしくは、管理者が参加者の名前を変更できるツールを活用する必要があります。
【広報面の問題・引継ぎ事項】	
問題点 1	ビデオメッセージを各 LOM 理事会や例会で放映していただきましたが、効果的ではなかったと考えます。
引継ぎ 1	委員会メンバーをより多く巻き込み、各 LOM の理事会、例会等の機会で広報活動をすることが効果的だと考えます。
【事前準備の問題・引継ぎ事項】	
問題点 1	議案構築段階で新潟県内各 LOM の名簿を用意していなかったため、LINE オープンチャットに参加していないメンバーの管理が難しかった。
引継ぎ 1	議案構築段階で新潟県内各 LOM メンバーの名簿を管理し、スムーズに LINE オープンチャットへ招待できるように準備する必要があると考えます。
【事業当日の問題・引継ぎ事項】	